

『共働き子育てしやすい街 2023ランキング』で

松江市は中国地方第1位でした

(中国地方では松山市(愛媛県)に次いで第2位)

R5.12/16発表

『共働き子育てしやすい街 2023ランキング』とは？

【概要】

日経BPと日本経済新聞社が実施した「自治体の子育て支援制度に関する調査（計44の評価項目）」をもとに点数化・順位化されたものである。2015年から毎年実施され、今回で9回目となる。

【対象】

首都圏、中京圏、関西圏の主要市区と全国の政令指定都市、道府県庁所在地、人口20万人以上の都市の180自治体

『共働き子育てしやすい街 2023ランキング』抜粋

【全国編】

1位 松戸市（千葉県） 84点
2位 宇都宮市（栃木県） 83点
3位 豊橋市（愛知県） 82点

【中国地方編】

★ **1位 松江市**（島根県） 62点（全国順位51位）
2位 山口市（山口県） 60点（全国順位63位）
3位 倉敷市（岡山県） 59点（全国順位72位）

<本市に対する評価>

他市と同様に育児負担や経済的負担の軽減施策、出産・子育て世帯の要望にきめ細かく応える施策が評価されており、特に、**デジタル技術を使った子育て支援策**※を積極的に展開している点が高く評価された。

※**まつえの子育てAIコンシェルジュ**（LINEを利用した24時間いつでも子育てなどの問合せに自動で応答するサービス）

母子もだんだん（母子手帳機能や予防接種管理機能、本市の子育て関連教室の予約機能などの便利な機能が一体となったアプリ）

あずかるこちゃん（スマートフォンなどからオンラインで病児保育施設の利用予約・確認・修正ができるサービス）